

『林紓冤罪事件簿』訂正

2007.12.31 杉田英明氏よりご指摘をいただきました。多謝。

- 54頁20行 書かかれて 書かれて
76頁21行 校長おも 校長をも
100頁16行 信用でき証拠 信用できる証拠
146頁11行 喪服中 服喪中
147頁 2行 教員なかの 教員のなかの
194頁17行 文学意味 文学的意味
311頁17行 できる できる。
337頁15行 はじめ停止 はじめて停止
348頁 6行 削除につても 削除についても
387頁25行 このカッコは…… (前行末に追い込み)

- 34頁 9行 21行/ 導論 導言
38頁 6行 導論 導言
39頁20行 導論 導言
40頁 9行 導論 導言
76頁13行 参議院 参議員
77頁 7行 参議院 参議員
110頁20行 導論 導言
130頁12-13行 削除 大問題にされる林紓の短編小説について自分で言及している。
130頁19-23行 削除 林紓がここで述べている「蠡叟叢談」に彼の「荊生」と「妖夢」が含まれている。だが、謝罪はしていない。
151頁22行 導論 導言
176頁8行 導論 導言
187頁10行 導論 導言
189頁15行 導論 導言
193頁 5行 『九三年』 削除
380頁30行 いうまでも該文 いうまでもなく該文
405頁右15行 陳福康を陳独秀の後ろに移動
417頁右12行 張俊才に190を追加